

分権時代の自治体環境政策のあり方を探求する、
実務と理論の指針書！

自治体環境行政法 第7版

北村喜宣 著 [上智大学法科大学院教授]

本書の特色

●全国47都道府県と約160市町村の条例・要綱を掲載！

鳥取県廃棄物処理施設条例、神奈川県土地利用調整条例などの先駆的・特徴的な条例をはじめ、自治体の枠を超えた統一条例や全国各地の空き家対策条例など、数多くのユニークな条例や要綱の内容・動向を幅広く網羅しています。

●「環境公益」の創出・実現に向けた基本的考え方と具体的措置を提示！

市民参画の活性化や地域特性を反映した法律実施条例の制定など、現在の自治体環境行政の動向を丹念に分析し、行政実務における指針を示しています。地方議会に関する検討も織り交ぜており、自治体環境政策法務における立法・行政・司法のあり方を探求する内容となっています。

●最新の自治体環境行政の動向を登載！

第7版では、2014年に制定された「空家等対策の推進に関する特別措置法」の概要や全国各地の空家対策条例の動向などについて解説を加えました。その他、法令情報や判例、各種データや図表についても可能な限り最新化を図り、絶え間なく変化を続ける自治体環境行政の動きに対応しています。

●索引の充実により利便性・検索性の向上を実現！

巻末に、知りたいキーワードから登載箇所を探せる「事項索引」の他、「法律等索引」、「条例・要綱索引」、「判例索引」を登載し、さまざまな角度から必要な情報を検索できる構成となっています。



A5判・352頁
定価 本体3,000円+税



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

詳細な実態調査をもとに、地方分権時代における環境政策法務や、 行政・市民・企業間の「対話」の重要性など、 これからの自治体環境行政に迫ります！

本書の内容〈目次抜粋〉

はしがき

プロローグ 環境法における自治体環境行政の重要性

第1部 自治体環境行政と条例

第1章 公害・環境条例の70年

第2章 条例制定権の限界

第2部 要綱と協定

第3章 要綱行政

第4章 公害防止協定・環境管理協定

第3部 環境基本法と環境基本条例

第5章 環境基本法と今後の自治体環境政策

第6章 環境基本条例の設計

第7章 環境基本条例における環境権規定

第4部 環境行政過程と社会的意思決定

第8章 自治体環境管理計画

第9章 合理的意思決定と環境アセスメント

第10章 手続法制の整備と行政指導・

事前手続のゆくえ

第11章 情報を用いた環境管理と環境行政の管理

第12章 環境管理と市民参画

第13章 規制執行過程と自治体環境行政

第14章 自治体環境行政をめぐる争訟

第5部 自治体環境管理の最前線

第15章 広域的環境管理のための統一条例

第16章 老朽空き家への法政策対応

第17章 土地利用調整・まちづくりへの条例対応

エピローグ これからの自治体環境行政

図表一覧

事項索引

法律等索引

条例・要綱索引

判例索引

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!